



株式会社リソー教育
代表取締役社長

天坊真彦

MASAHIKO TENBO

選手の皆さん、保護者の皆様こんにちは。

私どもリソー教育グループは、お子様を夢の志望校合格へと導く、完全1対1の進学個別指導塾TOMAS(トーマス)を首都圏で展開する企業です。数々の有名選手を輩出する、伝統あるフジサンケイジュニアゴルフ選手権を「TOMAS CUP」という形で応援して、今年で15年目となります。この大会を、毎年このような形で応援できることは、当社にとってとても名誉なことと考えています。

選手の皆さんは、毎日の練習を通して、ゴルフ技術の上達だけでなく、「ゴルフの精神」ともいうべき、エチケット、誠実さ、礼儀正しさやマナー、また、自然への敬意といった大切なスポーツマンシップを、これまで沢山学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんが更に心豊かな人間として成長することを願って止みません。

リソー教育グループは、「勉強プラスワン」という独自の教育理念を掲げています。お子様にとって、勉強はもちろん大切ですが、おけいこ事・習い事やスポーツなどに打ち込むことも大切です。自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育むとともに、「生きる力、生き抜く力」を養ってもらいたい。リソー教育グループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ・芸術・文化支援活動をはじめとする社会貢献活動に取り組み、勉強に、スポーツに、頑張る子どもたちを、全力で応援してまいります。

さあ、ジュニアゴルフ選手権の開幕です。優勝した選手には、あのフジサンケイクラシックの本戦への出場が待っています。選手の皆さん一人ひとりが、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。



株式会社 産業経済新聞社
東京執行役員
サンケイスポーツ代表

菅沼克至

KATSUYUKI SUGANUMA

ジュニアゴルファーの育成を目的とした本大会は、昭和63(1988)年に始まり、第13回までは、尾崎将司プロの名前を冠した「ジャンボ尾崎杯フジサンケイジュニアゴルフ選手権」として開催されました。その後も、尾崎プロが主宰する「ジャンボ尾崎ゴルフアカデミー」からたくさんのジュニア選手が出場し、優勝者を輩出するなど、本大会とのお縁は続いています。

2009年からは、志望校合格を目指すだけでなく、スポーツでも夢を追いかける子供たちを応援しておられるリソー教育グループ様に特別協賛をいただき、本年の大会で15回を数えることになりました。

目標や夢に向かって努力することは、勉強でも運動でも同じように大切です。サンケイスポーツにとって、リソー教育グループ様とともに、こうした才能を秘めたジュニアたちが活躍する場を提供できることは、大変な喜びです。

夏のまばゆい太陽と青空の下、選手の皆さんが互いに切磋琢磨し、勝負の厳しさを経験すると同時にゴルフの楽しさを実感する大会になることを願っております。

最後に、本大会の開催にあたり、多大なるお力添えをいただいた競技委員や運営委員の方々、特別協賛のリソー教育グループ様をはじめとする協賛各社の皆様、会場をご提供くださったロイヤルスターゴルフクラブの皆様にご心より御礼を申し上げます。



リソー教育グループは、フジサンケイジュニアゴルフ選手権の特別協賛を通じて、子どもたちの個性を開花させる「プラスワン」教育を推進しています。